

ユルトミス®点滴静注全身型重症筋無力症に関する特定使用成績調査
副作用の発現状況

このWeb サイト上の情報は、対象医薬品の使用に伴って観察された副作用の可能性がある事象ですが、これらは必ずしも対象医薬品の使用と因果関係を有するものではありません。

これらの情報は、対象医薬品またはその活性物質がここに掲げる事象をもたらすものであること、またはそれらが安全に使用することのできないものであることを意味するものではありません。対象医薬品のベネフィット及びリスクは、全ての利用可能なデータを詳細に検討し科学的に評価することによってのみ結論づけられるものです。

また、こうした情報の提供は、規制当局や製薬企業が医薬品及びその活性物質の安全性を検討するために使用する情報を、医療関係者に広く公開し、安全性の検討についての透明性を確保することを目的としています。

なお、これらの情報は、今後の調査により予告なしに変更される可能性があります。

副作用の種類	本剤投与症例		
	副作用 例数 (%)	重篤な副作用 例数 (%)	非重篤な副作用 例数 (%)
安全性解析対象例数		12	
発現例数	5 (41.7)	4 (33.3)	2 (16.7)
感染症および寄生虫症	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
COVID-19肺炎	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
神経系障害	3 (25.0)	3 (25.0)	0 (0.0)
重症筋無力症	3 (25.0)	3 (25.0)	0 (0.0)
心臓障害	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
心不全	1 (8.3)	1 (8.3)	0 (0.0)
皮膚および皮下組織障害	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
発疹	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
一般・全身障害および投与部位の状態	2 (16.7)	0 (0.0)	2 (16.7)
疲労	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
発熱	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
臨床検査	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)
C-反応性蛋白増加	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (8.3)

※ 今後の調査により内容が変更となる場合があります。